

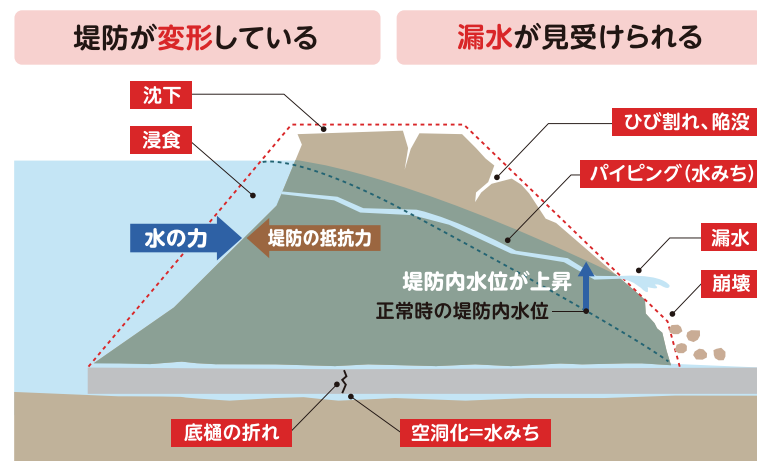
朝日村ため池ハザードマップ

お問い合わせ
朝日村役場
0263-
99-2001

この「朝日村ため池ハザードマップ」は、朝日村がはん濫解析結果をもとに、
現地踏査結果を踏まえて最大浸水深、はん濫水が到達する時間の情報
及び住民の皆様が避難するために必要な情報をまとめたものです。
自分の家がため池からのはん濫想定区域に入っていないからと言って、
必ずしも安全であるとは限りません。
ため池からのはん濫に備え、日ごろからこのハザードマップを活用し、家族や地域で話しあい、
一人一人が避難方法や避難場所を確認しましょう。

ため池が危険なとき

ため池の決壊は、大雨や地震により発生する可能性があります。



●大雨のとき

集中豪雨や長雨等により、ため池の水位が上昇し堤防に浸透する水の量が増え、ため池決壊の危険性が高まります。また、流木などによりため池の余水吐が塞がれるとため池が満水となり水が堤防からあふれ出し、堤防が侵食され決壊に至る恐れが更に高まります。

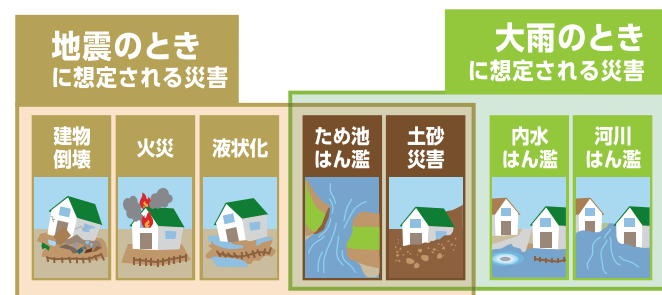
●地震のとき

大地震では、堤防に亀裂や漏水・沈下が生じる可能性があります。強度低下により水压に耐えきれず決壊することがあります。また、その後の余震で決壊することがあるため注意が必要です。

避難をするときに注意すること

●ため池決壊以外の災害も意識する

ため池が決壊している状況では、周辺で下図のような災害も発生している恐れがあることに注意して避難してください。



●危険な場所は避ける

避難時は安全な広い道を選ぶようにし、できるだけ狭い道や掘ざわ・河川や水路の近くなどは避けてください。

●浸水し始めたら無理をしない

歩ける水深の目安は、ひざ位までです。水深が浅くても流れが速くなると大変危険なので、無理な移動は避けてください。

●屋内安全確保

浸水が速く逃げ遅れたときは、無理をせず自宅の2階や近くの頑丈な高い建物に避難してください。

ため池ハザードマップの活用方法

急な事態へ備えましょう

●想定される浸水区域や深さなどをチェックしましょう。

- ・自宅などの場所を確認し、周辺の浸水の深さやはん濫水の到達時間を確かめましょう。
- ・緊急時にも地図を確認できるように、居場所には印をつけておきましょう。



●避難場所を決めておきましょう。

- ・浸水の深さやはん濫水の到達時間より、どこへ避難するかを決めておきましょう。
- ・避難時間がなかったり、避難途中で浸水した場合に緊急避難できる場所も探しておきましょう。

●避難場所までの避難経路を考えましょう。

- ・避難場所まで安全に避難できる経路を考えましょう。
- ・避難場所まで実際に歩いて、移動時間を確認しておきましょう。

●防災情報の入手方法を確認しましょう。

- ・ため池の堤防が被災すると、短時間で決壊に至る可能性がありますので、日頃から防災情報がどこで入手できるかを確認しておきましょう。
- ・自動的に防災情報が配信されるサービスもありますので、活用しましょう。(防災情報メール、防災アプリなど)

●日頃から家族や地域で話し合いましょう。

- ・災害時に互いが協力し合えるよう、日頃から家族や地域で役割などを話し合いましょう。
- ・避難の際に支援が必要な要配慮者への情報伝達方法などを決めて確認しておきましょう。

●村の公表している他のハザードマップもご覧ください。

- ・朝日村では、様々な災害時の避難に役立つよう、各種ハザードマップを作成しています。このマップと併せて活用し、急な事態へ備えましょう。

わが家の防災メモ

わが家の避難場所		家族の集合場所	
緊急時の連絡先	電話番号	かかりつけの病院	電話番号

非常時持出品リスト（準備ができれば□にチェックを入れましょう）

●避難時に持出す必要最低限のものをまとめ、直ぐに取り出せる場所に保管しておきましょう。

- ☐貴重品・現金、預金通帳、印鑑、キャッシュカード、健康保険証、免許証など
- ☐携帯ラジオ
- ☐照明器具・懐中電灯、ローソク、ライターなど
- ☐非常用食品・飲料水・火を通さずに食べられるもの
- ☐道具類・缶切り、栓抜き、ナイフ、割り箸、ビニール袋など
- ☐生活用品・衣類、タオル、マスク、携帯電話等の充電器など
- ☐医薬品・常備薬
- ☐ヘルメット・防災頭巾・軍手
- ☐乳幼児がいる家庭・粉ミルク、哺乳瓶、おむつ、離乳食など
- ☐妊婦がいる家庭・脱脂綿、ガーゼ、新生児用品、母子手帳など
- ☐要介護者がいる家庭・おむつ、常備薬、障害手帳など



朝日村ため池ハザードマップ

原新田堤

お問い合わせ
朝日村役場

0263
99-2001

